

エコステージSDGs見える化サービス



エコステージは、組織の「環境CSR経営」を実現するためのマネジメントシステムです。ステージ1～5まで5つのステージがあり、環境とCSRの経営を段階的に構築します。特にエコステージ2はISO14001と同水準で、ISOとの整合性が高いことも特徴です。エコステージは現在1000社を超える企業様に採用され、多くの組織で環境とCSRを切り口にした経営強化が実現されています。

そしてエコステージ協会では、このエコステージの仕組みを活用しながら、組織のSDGsの取り組みを見える化する新たなサービスを開始いたしました。

■エコステージSDGs見える化サービスの特徴

現在サプライチェーン全体の世界の動向はグリーン調達からCSR調達に視点が移行しています。「エコステージSDGs見える化サービス」は以下の特徴があります。

- ①SDGsの企業行動指針〈SDGsコンパス〉に適合する自社のPDCAシステムを構築できます。これにより組織の中長期計画の立案、革新経営の実現や経営の改善を支援します。
- ②組織のCSR調達やESG経営への支援ができます。特にサプライチェーン視点からサプライチェーンのCSR調達の支援が強化できます。

ステップ1 SDGsを理解する	・SDGsとは何か ・企業がSDGsを利用する理論的根拠 ・企業の基本的責任
ステップ2 優先課題を決定する	・バリューチェーンをマッピングし、影響領域を特定する ・指標を選択し、データを収集する ・優先課題を決定する
ステップ3 目標を設定する	・目標を設定し、KPI（主要業績評価指標）を選択する ・ベースラインを設定し、目標タイプを選択する。 ・意欲度を設定する ・SDGsへのコミットメントを公表する
ステップ4 経営へ統合する	・持続可能な目標を企業に定着させる ・すべての部門に持続可能性を組み込む ・パートナーシップに取り組む
ステップ5 報告とコミュニケーションを行う	・効果的な報告とコミュニケーションを行う ・SDGs達成度についてコミュニケーションを行う

（出典:SDGsコンパス GRI、国連グローバル・コンパクトおよびWBCSDを一部加工）

■エコステージSDGs見える化サービスの対象

- ①エコステージ認証組織のお客様、ISO14001やその他のマネジメントシステムの認証組織もエコステージSDGs見える化サービスのご利用が可能です。
- ②エコステージSDGs見える化サービスは有償です。エコステージ協会の第三者評価委員会による認証組織のSDGs取り組みの評価後、SDGs17項目との取り組みを示す書類を発行いたします。

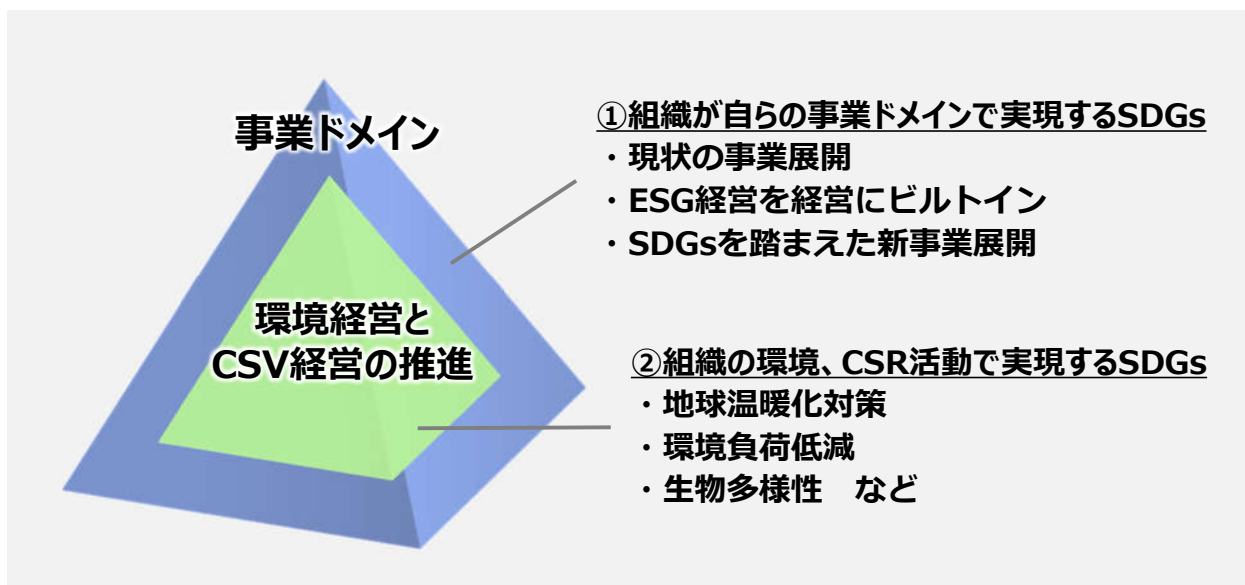
エコステージのSDGs見える化サービスは2つ

①組織が自らの事業ドメインで実現するSDGs

現状の事業展開を分析し、SDGs項目の見える化を行います。ESG経営を経営にビルトインして、組織の中長期計画の立案、革新経営の実現や経営の改善を支援します。

②組織の環境、CSR活動で実現するSDGs

現在組織はサプライチェーンとして、地球温暖化対策、環境負荷低減、品質、コスト、納期などタイムリーな対応を要求されています。エコステージSDGs見える化サービスにより、ESGとの関連性を明確化し、調達を強化します。



◆事業ドメインからのSDGs見える化

お客様の事業ドメインの社会的使命をヒアリングし、長期的なESGビジョンを策定し、SDGsとの関連性を見える化します。

◆環境、CSR活動からのSDGs見える化

お客様の環境パフォーマンスと管理モジュールからSDGsとの関連性を見える化します。



お客様の最も中心となる
SDGsの取り組み案を
作成します。

* 「SDGs見える化サービス」に関するお問い合わせ先

一般社団法人 エコステージ協会 全国事務局

〒135-0061 東京都江東区豊洲2丁目2-1 豊洲ベイサイドクロスタワー
TEL:03-5560-4078 / FAX:03-5560-4079 E-mail:ecozenkoku@ecostage.org